

子ども司書新聞

令和4年2月21日発行
第45号(夏・冬休み特集)

子ども司書夏休みの活動

第6期五所川原市子ども司書養成講座が終了してすぐに夏休みの活動が行われました。今回は、自分の知らなかった・使ったことのない・意味がよくわからない津軽弁を調べてもらいました。普段津軽弁を使わないという子どもたちが多いことから、津軽弁の面白さを知ってもらい、友達や家族との間でたくさん使ってほしいと思い実施しました。取り組んでくれた3名の子ども司書の津軽弁を紹介します。

○調べた津軽弁
『あこもこほり』

○意味
悪口ばかりいう人
あこもこほりは、「悪口雑言堀」

調べた本『東北悪口辞典』
著者:小田 正博
出版社:風詠社
出版年:2015年

○選んだ理由
祖母が電話で話していた
会話で、1番耳に残っていた
言葉だから

○例文
あの人はあこもこほり
だはんできまげる

○調べた津軽弁
『あずましー』

○意味
気持ちがいい

調べた本『ポプラディア
情報館方言』
著者:佐藤 亮一
出版社:ポプラ社
出版年:2007年

○選んだ理由
家族がよく使っていて
どういう意味が分からない
から調べてみようと思って
この言葉を選びました

○例文
あずましーゆっこだな

○調べた津軽弁
『投げる』

○意味
捨ててほしい時や
捨てるときに使う言葉

調べた本『北海道・
東北の方言』
出版社:ゆまに書房
出版年:2004年

○選んだ理由
北海道や東北地方で
しか使わないから

○例文
今日ごみの日だから
ごみ投げてきて

子ども司書冬休みの活動

冬休みの活動では、図書館を利用する際に覚えておく便利な「日本十進分類法(NDC)」に関するクイズにチャレンジしてもらいました。8名の子ども司書が取り組んでくれました。インターネットや館内OPACを使わずに、NDCと本棚を見て探すのは大変そうでしたが、ほとんどの人が、NDCを探す手がかりとなるキーワードをしっかりと見つけることができていました！

本を探す際は、キーワードから1つの分類にある本を探して終わりではなく、他の分類にも当てはまるキーワードはないかを考えることが大切です。

調べものをしていて本が探せない！
という時には、ぜひ、司書に相談してくださいね。



★NDCクイズにチャレンジ★

講座で使用した資料を見直ししたり、本を見てもいいですが、インターネットや図書館の館内OPAC(検索用のパソコン)だけで調べたりしてはいけません。「わからない!」というときは、ぜひ司書に聞いてね!

例題
問:立役武多に関する本を読みたいです。NDCはなんですか?
キーワード(立役武多 祭り 年中行事)
★キーワードについて:問題からNDCの手がかりとなる言葉を抜き出し、考えて(連想して)書いてみましょう。

NDC(386)

★NDCについて:一緒にお送りした「日本十進分類法(NDC)」を参考に、3けたで答えましょう。わからない言葉は国語辞典でひいてみましょう。

Q類をみよう
問1:第1期五所川原市子ども司書養成講座の活動記録を
みたいです。
キーワード(五所川原市 子ども司書養成講座 活動記録)
NDC(015)

8類をみよう
つがるん
津軽弁で「まがなる」とはどんな意味ですか?
調べたこと
調べた本(木造町方言)
NDC(818)

9類をみよう
グリム童話の「動物たちが音楽隊になろうと旅に出かける」
いう内容のおはなしのタイトルはなんですか?
★ヒント グリムさんは、ドイツ出身の人です。
タイトル(フレンクの音楽隊)
NDC(948)